

氏名	木戸聡史	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	呼吸理学療法学, リハビリテーション工学				
学位	修士(理学療法学)				
学歴	2003年 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科, 2005年札幌医科大学大学院保健医療学研究科理学療法専攻博士課程前期				
経歴	2008年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科助教, 2016年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科講師, 2018年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科准教授・保健医療福祉学部理学療法学科准教授				
所属学会(役職)	日本理学療法士協会, 日本呼吸理学療法学会, 日本呼吸ケアリハビリテーション学会, 専門リハビリテーション研究会(評議員), 埼玉県理学療法士会(学術編集部員), 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

### 【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
<b>(1) 著作</b>					
1	該当なし				
2					
3					
<b>(2) 論文</b>					
1	Cardiorespiratory Response during Combined Training with Breathing Resistance and Sustained Physical Exertion: a Pilot Study	共著	Phys Med Rehabil Res.2(2):1-5	Yu, Yasuhiro Nakajima, Toshiaki Tanaka, Tomoya Miyasaka, Satoshi Shirogane,Hiroshi Maruoka, Kiyomi Takayanagi,	2017.4
2	The Physiological Effects of Combined Training with Breathing Resistance and Sustained Physical Exertion in Healthy Young Adults	共著	J Nov Physiother 2018, 8:1	Satoshi Kido, Ayako Katakura, Yasuhiro Nakajima, Toshiaki Tanaka, Tomoya Miyasaka, Syuhei Sakurai and Wenwei Yu	2018.1
3					
<b>(3) 学会発表</b>					
1	Respiratory muscle dynamics prediction formulas for inspiration load pressure change	共著	European Respiratory Society International Congress 2017, Milan	○S. Kido, A. Takahashi, Y. Yoshida, S. Sakurai, W. Yu	2017.9
2					
3					
<b>(4) その他</b>					
1	新たな呼吸筋トレーニングの可能性(講座論文)	単著	理学療法・臨床・教育・研究	木戸聡史	2018.2
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究C	運動時呼吸負荷トレーニングによる呼吸応答戦略の解明と効果予測モデルの構築(研究代表者)			2017.4～
2	平成29年度埼玉県立大学奨励研究費 若手C研究	熱画像センサを用いた転倒判定アルゴリズムの精度向上のために経時変化情報活用を可能にする新たなソフトウェア開発(研究代表者)			2017.4～

3	埼玉県産学連携研究開発プロジェクト補助金(ロボット分野)	プライバシーを保ちながら転倒転落等を感じ・通報するシステムの開発(プロジェクトマネージャー)	2017.8～
<b>3. 教育業績</b>			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
<b>(1) 講義</b>			
1	心肺系理学療法学	2017.4～2017.9	内部障害系領域の理学療法について講義を行った
2	腎代謝系理学療法学	2017.4～2017.6	腎疾患・糖尿病・がんに対する理学療法について講義を行った
3	呼吸理学療法学実践	2017.10～2018.3	呼吸機能生理・呼吸運動生理に基づいた学修と計測機器を用いた呼吸の解析を実施した
<b>(2) 演習</b>			
1	理学療法特別演習	2017.10～2018.3	理学療法士国家試験に準拠した内容を、単元分野ごとに整理するため、心肺系の解剖・生理・運動学・病態・理学療法についてポイントを絞って講義した
2	内部障害理学療法実践テュートリアル	2017.10～2018.3	内部障害系領域の症例に対する理学療法について、PBLテュートリアル学習を通して学ぶため、学習支援、発表指導を行った
3			
<b>(3) 実習</b>			
1	内部障害理学療法学実習	2017.4～2017.9	内部障害系領域の症例に対する理学療法の評価・治療について実技指導を行った
2	運動学実習	2017.4～2017.9	グループに分かれての実習について単純視覚反応時間・体力良好と運動処方を担当した
3	理学療法セミナー(OSCE1)	2017.6～2017.9	臨床教育実習Ⅱに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力を身につけるため、学生の個別指導を行った
4	理学療法セミナー(OSCE2)	2017.4	臨床教育実習Ⅲ,Ⅳに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力及び理学療法の基本的評価・治療技術を身につけるため、学生の個別指導を行った
5	臨床教育実習Ⅰ	2018.2	検査測定を中心とした実習後指導を行った
6	臨床教育実習Ⅱ	2017.9～2017.10	理学療法評価習得を中心とした実習中、実習後の指導を行った
7	臨床教育実習Ⅲ	2017.4～2017.6	総合実習における実習中、実習後の指導を行った
8	臨床教育実習Ⅳ	2017.6～2017.7	地域・特定領域における実習中、実習後の指導を行った
9	IPW実習	2017.4～2017.10	IPW実習の科目責任者として学生担当および地域担当を行った
<b>(4) 論文指導</b>			
1	卒業課題研究	2017.4～2018.3	ゼミ担当学生の研究指導を実施した
2			
3			
<b>(5) その他</b>			
1	学科2年生副担任	2017.4～2018.3	理学療法学科2年次の副担任として学生支援を行った
2	学科教務担当	2017.4～2017.9	理学療法学科の教務に関わる業務を行った
3	実習指導者討論会担当	2017.4～2017.3	実習指導者討論会の企画・運営準備を行った
4	卒業論文集作成担当	2017.4～2018.3	理学療法学科卒業論文集の作成を行った
5	臨地実習教授会議担当	2017.4～2018.3	理学療法学科臨地実習教授会議の企画運営を行った
<b>4. 社会貢献活動</b>			
<b>(1) 講演会、研修会等の講師</b>			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
	開催年月		
1	【専門職公開講座】理学療法学科実習指導者講習会講師	埼玉県立大学	「呼吸・循環系のフィジカルアセスメント」
2	オープンキャンパス模擬授業講師	埼玉県立大学	「運動能力と呼吸機能の関わりについて」
3			
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		

2			
3			
<b>(3)ジャーナリズムでの発言</b>			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>			
1	教育開発センター所員		
2	IPW実習運営会議:科目責任者		
3	学科教務担当		
4			
5			
6			
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
<b>7. 特許の保有状況</b>			
	特許名	特許番号	登録年月
1	特定スペース内異常判別用計算式の作成方法及び該計算式を用いた特定スペース内異常検知システム	特許第5577545号	2014.7
<b>8. 特記事項</b>			
	該当なし		